
皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
それでは、3月の月例記者会見の資料についてご説明申し上げます。

【市長】

資料No.1「裾野市と静岡県立裾野高等学校の連携協定改定」についてです。

平成29年10月3日に締結していた裾野市と静岡県立裾野高等学校の連携協力に関する協定について、更なる関係深化を目的に、本日付で新たに締結し直しました。

今回の協定では、これまでの協力事項に加え、情報発信等による魅力の向上に関することを加え、裾野高校が実施する事業や総合学科の強みを活かした特色ある授業などを市として積極的に発信していきます。

これにより、120年の伝統を誇る同校の地域における価値をこれまで以上に高められ、同校が地域と一体となった教育活動・学校運営を継続的に進められる体制づくりができるものと考えております。

また、令和6年度からは、同校2学年の総合的な探究の時間(週2時限)において、当市と連携した地域課題の解決に向けた実践的な探究を展開し、地域との連携を具体化してまいります。裾野高校での取り組みは田代校長から説明していただきます。

【県立裾野高等学校 田代校長 説明】

【市長】

資料No.2「せせらぎの湯(老人福祉センター)代替事業について」です。

約30年の間、老人クラブを中心に高齢者の方々に楽しんでいただいた老人福祉センターの一部である温浴施設「せせらぎの湯」は、老朽化に伴い、3月をもって廃止とさせていただきます。

高齢者の外出機会の創出やひとり暮らし高齢者の孤立防止、老人クラブへの加入を促進します。また、屋外活動により健康寿命の延伸や介護予防、心身の健康増進を図るため、「せせらぎの湯」が担っていた事業を4月からヘルシーパーク裾野に移す準備をしています。

ヘルシーパーク裾野では、老人クラブなどの福祉団体が温泉を楽しんでもらう以外にも、梅の里公園内を活用したグランドゴルフやウォーキングなどの軽スポーツができるようにいたします。

老人クラブには、今まで通り、バスの送迎や施設の利用も無料でできるようにいたします。

なお、「せせらぎの湯」の廃止に伴い、老人福祉法に基づく老人福祉センターの機能を満たせなくなるため老人福祉センター自体も廃止といたします。今後の利用が決まるまでは、従前どおり、市民の皆様には地域福祉センターとして、開放してまいります。

【市長】

資料No.3「^{ゼロ}ロケ支援作品 映画「陰陽師 0」プレミア先行上映会&トークショー」についてです。

3月19日(火)に裾野市民文化センター多目的ホールで、当市ロケ支援作品である「映画 陰陽師0プレミア先行上映&トークショー」を開催します。4月19日(金)全国劇場公開に先駆けて、静岡県内

しまこ ゆめまくらばく
最速となる映画作品の上映と、上映後は佐藤嗣麻子監督と原作者 夢枕 獏さんによるトークセッションを行います。抽選で300人を招待します。

「映画 陰陽師0」は、2022年春、1週間に渡りメインキャストである山崎賢人さん、染谷将太さんをはじめ約100人の撮影隊が市内に滞在し、十里木の苔むした神秘的な森や不二聖心女子学院などでロケが行われました。作品の中で重要かつ感動的な場面で市内ロケーションが登場します。

沢山の方にご応募、ご参加いただきまして、ロケのまちすその魅力を感じていただき、裾野ファンを増やしてまいりたいと存じます。

周知および当日の取材につきましてよろしくお願いたします。